

柏崎体育

発行所 柏崎体育団

編集者 近藤康信

印刷所 (株)柏崎インサツ

第1回 柏崎マリンカップ綱引選手権大会開かる



新しく柏崎体育団の仲間入りをした柏崎綱引連盟を紹介します。約一年半の準備期間を経て昨年四月に連盟を発足しました。

写真上は、連盟初のイベント、七月に開催した第一回柏崎マリンカップ綱引選手権大会の開会式風景、県内外から七十六チーム千人規模の大会となりました。柏崎市では綱引きをニュースポーツと位置づけ普及を進めております。

写真左は、大会でのゲームスナップです。専用レーンの上で綱引ショーザに、そろいのユニフォーム、白熱の戦いが続きました。

年頭の辞 柏崎体育団長 月橋 云

明けましておめでとう存じます。本年もまたよろしくご指導ご協力お願い申し上げます。さて平成6年の年頭に当り、所感の一端を申し上げて挨拶いたします。何とぞご批判、ご批正のほどお願いいたします。

◆体育は怠育
聖徳学園岐阜教育大学長上寺久雄先生の書かれた一文中に「まさに、知育が痴育に、德育が德育に、体育が怠育になり下がっている。そこに、思考力も創造力も、さらに意志力、心情、体力も育たなくなっているのである。」(日本経済新聞平成五年一月二七日)というのがある。痴育、德育、怠育といふは上寺学長の命名かどうかわからないが、まさしく、そう言われて仕方のない現況といわねばならないようである。

こと体育に限定してみると、体操運動といふものは、大きくわけて、自然運動と人工運動になる。その自然運動の代表的なものはスポーツである。走る・投げる・跳ぶ・叩く・ひっ張る・追いかける、逃げる、というような、かつて我々が先祖の原人以来日常生活の中でやって来たものである。それがいろいろの形に塗りかえられ、組み直され

て各種のスポーツとなつてゐるのである。だから、それをやることにより、生活の喜びも悲しみも、努力も工夫も生じてくるのである。相互の協力も分担も、人類が長い年月、狩猟の中で培つて來た能力として、説明なしで理解もされ評価もされる。スポーツをやることにより、人間いや人類としての本能が頭をもたげてくるのである。血が湧いてくるのである。だから面白いし、興味も生じやすい。それが樂しいといふことになるのは必然的な結果である。

これに対し、人工運動の代表的なものは体操である。体操という名のつくものは、ほとんど人工運動であり、それは健康を目的として作られている。なおこれを分けてみれば、一般的健康を目指すもの(ラジオ体操などがその中に入る)と、特殊な部分、又は特殊な機能の回復又は向上をはかるものがある。リハビリ運動、及び医療体操などがその中に入る。この人工運動の目的目標は余りにもはつきりしているので、ここに問題があることを知らねばならない。少々説明を加えれば、本能をくすぐる所が極めて少いから、魂をゆさぶるようなことがない。その上に咲いたチャンピオンスポーツは、まさに仇花というべきものであると私は考える。

◆スポーツを楽しむということは何か、それだけでよいから、その中のスポーツは本来楽しいものである。そのものを初めてやるとき、余程ひどいことをやられてこりこりするような事でもない限り、やればやる程面白さが増し、楽しさが増幅する

かりか、ときには害にもなる。だから、ホーム(かたち)モーション(動き)タイム(時間、回数)が厳密に指示されることが多い。こうすることは、実施する者からみれば、窮屈である。面白くない。飽きる。となつて結局は楽しくないという所に落ちついてしまうのである。

このように体育というものは分類してみた場合、自然運動的なものと、人工運動的なものをどう考えたらよいかということになる。改めていうまでもないが、体育とは健康体を作ることを目的とした教育活動である。病人や障害者を作るためにやつているものではない。それならどうするかといふとき、つまり私流に言えば、自然運動と人工運動に対し、どう考え、どう実施するかということについて何を悟らせることが大切である。

人工的運動については、健康と大きな関連をもつていていることをわからせ、方法に一層の工夫をすることが樂しさを産むことを知らねばならない。高年令に向う程人工運動が重要な部面を占めてくる現実をよく理解させなければならぬ。自然運動の中に入れるべき人工運動をとり入れることから、人工運動の中にも自然運動を取り入れるように、年令と共に変遷していかなければならぬことがわかると、単に興味がある樂しいということを皮相的に解釈すべきでないといふことに気づくであろう。

◆スポーツをやつて健康を害するなどということは、やつたの正確でなければならない。不正確なり方は効果をあげないばかりか、ときには害にもなる。工運動の方は、そのまま実施したのでは敬遠又は忌避され易い。だから、音楽をつける、服装に工夫する、発展の仕方を派手にするなど、いわゆるお膳立に気をつけるのである。

こういう本来的な姿をみながら体育を考える場合、スポーツを楽しむということは、単に本能的に楽しむのではなく、より上達させる、よりスポーツ以外の知識をとり入れ教養的に豊かにする、自らを律し、自ら実行することが真の樂しさであることを悟らせることが大切である。

人工的運動については、健康と大きな関連をもつていることをわからせ、方法に一層の工夫をすることが樂しさを産むことを知らねばならない。高年令に向う程人工運動が重要な部面を占めてくる現実をよく理解させなければならぬ。自然運動の中に入れるべき人工運動をとり入れることから、人工運動の中にも自然運動を取り入れるように、年令と共に変遷していかなければならぬことがわかると、単に興味がある樂しいということを皮相的に解釈すべきでないといふことに気づくであろう。

◆スポーツをやつて健康を害するなどということは、やつたの正確でなければならない。不正確なり方は効果をあげないばかりか、ときには害にもなる。工運動の方は、そのまま実施したのでは敬遠又は忌避され易い。だから、音楽をつける、服装に工夫する、発展の仕方を派手にするなど、いわゆるお膳立に気をつけるのである。

	5	4	3	2	1
	・	・	・	・	・
30	14	12	7	6	1
	12	30	5	23	1
	28	29	5	23	1
	23	18	24	22	1
		14	24	22	1
			24	17	1
				8	1
					元朝体操会
					広報部会
					東村山新春懇親会出席
					新春体育懇親会
					「柏崎体育」一一四号発行
					「柏崎体育」一一五号、一一六号発行
					県体協新年祝賀会出席
					「ミストラルクラブスワールドチャンピオンシップ」バス設立総会
					「女性体育振興部会」大会
					「市民スキー大会」
					「春の市民スポーツ(卓球、バスケットボール)大会」
					「ハンドボール指導者研修会」
					「県体協評議員会」
					「柏崎綱引連盟発会」
					「市民米山登山リズム体操講習会」
					「女性体育振興部会」
					「常任理事会」
					「委員会」
					「女性体育振興部会」
					「事務局・専門部長合同会議」
					「県民スポーツの日、柏崎」

あしあと

(一九九三年)

平成5年度優秀体育人表彰

●体育功劳賞

吉岡 兵一郎 氏
澤 四郎 氏

●感謝状

●優秀競技者賞
●競技者賞
●奨励賞

高橋 武義 氏
遠藤 晃進 氏
中村 進氏
澤四郎氏
吉岡兵一郎氏
吉岡兵一郎氏

※表彰式 1月28日(金)

2月5日(土) 産業文化会館で

永年に亘り当地方の体育振興に尽された方々と、この一年間に各種競技大会で優秀な成績を収めた競技者に贈られる本団の優秀体育人表彰の受賞者が決まりました。

各加盟団体から推薦された個人及び団体について表彰規程に基づき多面的に審議し、結果、功労賞三件、感謝状二件、優秀競技者賞四件、競技者賞八件、奨励賞十九件が承認され、四〇八名が受賞される。

審議過程で、当市出身の学生選手の取り扱いについて「オリエンピック栄誉賞等は、出身選手を、競技者賞は本団加盟団体登録選手を対象とする」としたほか、小学生は競技者賞どまり、一般的の年令別競技は奨励賞対象

としてあります。また、永年に亘り、新潟県剣道連盟の理事長、副会長等の要職を歴任され、新潟県剣道大会等、数多くの大会を誘致し、そのすぐれた企画力と指導力をもって運営にあたられ、大会の成功と本市の剣道の発展に寄与されました。

今年の競技者賞では、階上競技が伝統的な強みを示したほか、市役所野球チームの県下軟式野球大会のピックアップトル独占、社会人バケットボールチーム柏崎クラブの全国三位、北信越学生選手権大会での産業大学体育部の活躍が目立つ。反面、中・高校生及び女子選手の受賞者に一沫の寂しさを感じます。

さらに、あなたは県剣道連盟の理事並びに審査員として活躍されるとともに、自らも技術の修練により剣道教士七段、居合道教士五段を取得され、後進の育成にすばらしい実績を残されました。

また、昭和三十年から平成四年度までの三十七年間の永きに亘り、柏崎剣道連盟の理事長、副会長等の要職を歴任され、新潟県剣道大会等、数多くの大会を誘致し、そのすぐれた企画力と指導力をもって運営にあたられ、大会の成功と本市の剣道の発展に寄与されました。



功 劳 賞

吉岡 兵一郎様

あなたは柏崎地区の剣道、居合道の普及にいち早く取り組まれ、剣道連盟少年部(現、若葉剣士会)創設にあたっては中心となって組織作りをされ、剣道の普及発展を通して青少年の健全育成にご尽力されました。

柏崎体育団長 月橋会

10	18	17	8	7	6
10	18	17	8	7	6
20	20	26	8	4	6
24	20	29	8	23	13
17	22	22	8	17	12
			8	28	6
			8	17	6
			8	17	5

海岸公園総合プール解体
中越地区ターゲットバードゴルフ大会
市民バレー・ボール大会
招待親善高校野球大会
(松商学園、帝京長岡)
選手強化部会
女性体育振興部会リズム体操指導者研修
常任理事会
第1回柏崎マリンカーブ
ブ綱引選手権大会
県立柏崎アクアパーク竣工式
同一般公開開始
女性体育振興部会
第5回新潟県スポーツフェスティバル
女性体育振興部会
東村山弓道連盟交流会
'93ミストラルクラスマーチュンドチャンピオンシップス(ボードセーリング世界大会)
第41回北陸バケットボール選手権大会
市民武道大会
全国医師会テニス大会
第5回市民大運動会
市民ワンバウンドバレーボール大会
秋の市民スポーツ大会
(駅伝、バレー、ボール)



功勞賞

澤四郎様

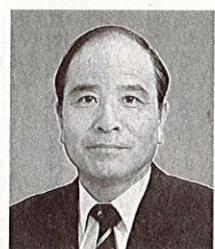
あなたは、新潟団体の軟式野球競技が柏崎に決定されるや、審判技術の研鑽を積まれ、公認審判員として大会の成功に尽力、以来、今まで三十余年に亘り当地方は勿論、県内の野球界の発展に多大の貢献をされてきました。

この間、あなたのすぐれた審判技術と卓越せる指導力が評価され、あなたは柏崎野球連盟の審判部長をつとめるかたわら、上越地区高野連審判部長、県副部長、新潟県野球連盟審判審査委員などの要職に就かれ、野球界を支えてこられました。そして、あなたは、その責務を全うするため、シーズン中は休日無休でグランドに立ち、部員の先頭になって審判をされ、後輩の指導、養成にあたられたのです。

また、当地方の高校野球育成会の役員として、市内高校野球のレベル向上に尽力され、柏崎高校の県大会準優勝など、確かな実績を残されました。本団は、あなたの本地方の体育振興に寄せられたご熱意とご功績に対し、深甚なる敬意を表すとともに、更なるご指導とご活躍を期待し、ここに体育功労賞を贈り表彰いたします。

平成六年一月二十八日

柏崎体育団長 月橋会



功勞賞

中村晃様

あなたは、学生時代から優秀な短距離ランナーとして活躍されたとともに、教職にあっても一貫して陸上競技の指導に情熱を注がれ、今までその道を通して当地方の体育振興に尽力されました。

選手時代のあなたは、国民体育大会一〇〇メートル入賞を始め、数々の輝かしい戦績を残され、その実力は万人の認めるところでありました。あなたは、この経験を生かされて十四年の長きに亘り、県下の登録会員と伝統、実績を誇る柏崎陸上競技協会の幹事長の要職を務められ、斬新な競技会の企画、運営をはじめ、継続的な選手強化事業、会員の研修活動など、その卓越した指導力ときめ細やかな企画力、そして、たくましい実行力により、名実ともに県内外の陸連関係者が認める「柏崎陸協」を育てあげられました。

あなたは又、本団の常任理事、選手強化部長の役職にあって、すぐれた体育的識見と柏崎体育への強い愛情をもって、各種体育事業の推進、市民スポーツの発展に貢献されました。本団は、こうしたあなたの努力と功績に対し、深甚なる敬意を表すとともに、更なるご指導とご活躍を期待し、体育功労賞を贈り表彰いたします。

平成六年一月二十八日

柏崎体育団長 月橋会



11	14	31	31	28
クリエーション祭出場 (壮年サッカー、陸上競技)	東村山テニス、卓球交流会	常任理事会	スポーツに親しむ日	市民体力テスト、市民ソフトバレーボール、ラケットテニス大会
14	17	23	17	12・4
15	15	15	17	14
14	14	14	17	12・4
10	10	10	17	14
8	8	8	17	14
7	7	7	17	14
同 営業開始 ブン	アイススケート・トランク (アクアパーク) オー	体育振興部会	体育団表彰選考委員会	女性体育振興部会
議 委員会	広報部会	常任理事・理事合同会	常任理事・理事合同会	常任理事・理事合同会

総務部会
シティマラソン

柏崎空手道連盟結成会
第6回全国スポーツレ

クリエーション祭出場
(壮年サッカー、陸上競技)

◎優秀競技者賞

技大会、一万余米、30分50秒、優勝

手権大会、円盤投、優勝、30米

・第14回北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、二年生一〇〇メートル走、2位、11秒82

上競技大会、優勝1分31秒91
北信越新記録

高橋 達也(柏崎市役所)

安井 真(柏崎高等学校)

第一中学校八〇〇メートル走

・第77回日本陸上競技選手権大会50km競歩、7位、4時間52分17秒

・新潟県高等学校総合体育大会陸上競技選手権大会棒高跳、優勝、4米55大会新

前川 浩子(柏崎高等学校)

渡辺 修(東京電力)

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三種競技A、優勝2816点

根立 健一(第一中学校)

・第42回全国青年大会陸上競技大会走幅跳、優勝、1米95

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三種競技A、優勝2764点

前川智洋、梅沢怜史、笠井貴博、根立健一、村田大岳、猪爪裕、横田大樹

・第23回北陸実業団対抗陸上競技大会、2位

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三種競技A、優勝2764点

上競技大会、2位、1分33秒66

齊藤 裕行(第三中学校教員)

・新潟県高等学校陸上競技一年生大会砲丸投、優勝、9メートル40

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、2位、1分33秒66

・第31回全日本教員バスケットボール選手権大会新潟教員チーム

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会砲丸投、優勝、9メートル40

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、2位、1分33秒66

ボーラー選手権大会新潟教員チーム

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会砲丸投、優勝、9メートル40

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、2位、1分33秒66

・第42回全国青年大会3位

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会砲丸投、優勝、9メートル40

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、2位、1分33秒66

柏崎クフブバスケットボールチーム

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会砲丸投、優勝、9メートル40

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、2位、1分33秒66

片桐直人、近藤洋一、遠藤英明、渡辺匡、小田洋、千原龍一、渡辺弘、藤巻久士、田中健一、五十嵐崇、中村徹、小俣和明、近藤憲厚、中村彰、小俣和明、間宵賢

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・第42回全国青年大会3位

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

細田 淳史(東京学館新潟高校)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・第13回新潟県郡市対抗陸上競技大会柏崎市メンバー、砲丸投、優勝、13メートル29

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

鈴木 徹(第三中学校)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技一年生大会、一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・第14回北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、2位、11秒49

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

鈴木 純子(第二中学校)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

(陸上競技)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

卷口 実(柏崎工業高校教員)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県陸上競技選手権大会

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・丹波投、優勝、40メートル82

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

二瓶 昭夫(柏崎養護学校教員)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・第23回北陸実業団対抗陸上競

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

李 容蘭(新潟産業大学)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・第24回北信越学生陸上競技選

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

大橋 正和(小国中学校)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

87

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

森山 秀幸(第三中学校)

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

1米

・北信越中学校総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・新潟県中学校選抜総合体育大会陸上競技大会、三年生一〇〇メートル走、優勝、12秒82

・第13回新潟県郡市対抗陸上競技大会柏崎メンバー 走高跳 優勝 1米85	・第9回全国小学生陸上競技大会新潟県予選会2位 56秒3	中村壮秀、小川敦史、山本拓郎、高橋涉、矢島哲之介、岡下敏
近藤綾子(第三中学校) ・第18回少年少女親善オリンピック大会 二〇〇米 優勝 28秒0	猪俣美香(比角小学校) ・第9回全国小学生陸上競技大会新潟県予選会 一〇〇米優勝 14秒5	新潟産業大学水球チーム 近藤英章、石井晶、石田明裕、太田禄万、池谷薫、佐藤将之、本間貴之、小林孝宏、北村誠、川田倫也、岡田崇、高木信也
荒木泰斗(第二中学校) ・第15回新潟県中学校一年生陸上競技記録会 一年生混成 優勝 2713点	(水泳競技) ・第9回NST新潟県小学校手権水泳競技大会 優勝 14秒3	新潟産業大学水球チーム 近藤英章、石井晶、石田明裕、太田禄万、池谷薫、佐藤将之、本間貴之、小林孝宏、北村誠、川田倫也、岡田崇、高木信也
宮沢香乃(柏崎小学校) ・第18回少年少女親善オリンピック長岡大会 一〇〇米 優勝 14秒3	山崎毅(枇杷島小学校) ・第9回NST新潟県小学校手権水泳競技大会 優勝 14秒1	新潟産業大学水球チーム 近藤英章、石井晶、石田明裕、太田禄万、池谷薫、佐藤将之、本間貴之、小林孝宏、北村誠、川田倫也、岡田崇、高木信也
小林一善(比角小学校) ・第18回少年少女親善オリンピック長岡大会 走幅跳 優勝 5米01	会一〇〇M背泳 優勝 1分17秒4	原田光雅・尾日向和孝組(新潟産業大学) ・第41回春季北信越学生卓球選手権大会兼全日本大会予選会男子ダブルス 3位
会新潟県予選会 走幅跳 優勝 4米95	・第22回BSN少年少女水泳大会 一〇〇M背泳 優勝 1分17秒1	原田光雅・尾日向和孝組(新潟産業大学) ・第41回春季北信越学生卓球選手権大会兼全日本大会予選会男子ダブルス 3位
柏崎高等学校水球チーム 藤巻嘉和、中村壮秀、仙田竜太、小川敦史、品田勉、山本拓郎、高橋涉、片桐剛、矢島哲之介、白鳥守、桜井陽一、内山裕一	(卓球) ・新潟県ホーブス・カブ・バンビ 卓球大会全日本大会新潟県予選会 カブ男子 優勝	柏崎市役所軟式野球チーム 清水昭彦、前沢晃、今井旭、霜田定信、佐藤徹、加賀谷浩文、井比孝広、阿部浩采、田辺一浩、武本俊也、吉野公浩、下条浩、星賢一、曾田博文、村田武志、重野浩樹、五十嵐大輔、荒木憲彦、大橋洋志、池嶋貴之、布施豊
・新潟県高等学校総合体育大会兼全国大会県予選会 2位	太田高史(第一中学校) ・第14回北信越国民体育大会卓球競技成年女子二部新潟県代表メンバー 優勝	・第41回春季北信越学生卓球選手権大会兼全日本大会予選会男子団体 優勝
柏崎小学校四〇〇米リレーチーム ム	中村明美 ・第41回春季北信越学生卓球選手権大会全日本大会予選会男子シングルス 2位	・第41回秋季北信越学生卓球選手権大会兼全日本大会予選会男子シングルス 3位
宮沢香乃、平野聰子、五十嵐恭子、星野佳哉子 優勝	片桐正臣(新潟産業大学) ・第41回秋季北信越学生卓球選手権大会女子団体 3位	高野文子・石井京子組 ・第41回秋季北信越学生卓球選手権大会兼全日本大会女子ダブルス 3位
新潟県高等学校選抜水球チーム	高野文子(新潟産業大学) ・第41回秋季北信越学生卓球選手権大会女子団体 3位	高野文子・石井京子組 ・第41回秋季北信越学生卓球選手権大会兼全日本大会女子ダブルス 3位

・ 第15回東日本軟式野球大会第一部新潟県予選会 優勝
 柏崎商業高等学校女子バレー部 ルチーム
 (バレー・ボール)

丸山奈津美、石塚梨沙、吉田典子、新沢晶、入沢美奈子、堀弘美、早川愛子、金子友美、永井紀美子、紫野直子、小助川智美、田村宏美、吉原里織・新潟県高等学校バレー部一・二年生大会 優勝

江、近藤直子、須田孝子、押見真利子、高橋敏子、小川裕子、中村恵子、久住絹子、庭山真津代、千原明美・新潟県民体育大会兼国民体育大会バレー部一・九人制一部新潟県予選会 2位

丸山奈津美、石塚梨沙、吉田典子、新沢晶、入沢美奈子、堀弘美、早川愛子、金子友美、永井紀美子、紫野直子、小助川智美、田村宏美、吉原里織・新潟県高等学校バレー部一・二年生大会 優勝

NEC新潟バレー部一チーム 泉香世子、相沢千賀、小熊章子、山崎百合子、柄堀久美子、石黒さゆり、古川美由紀、本間恵美、郡司真美、関川直子・日本産業9人制バレー部一・二年生大会 優勝

新潟産業大学男子バレー部一チーム 池田裕介、岡崎淳一、土田精輝、津軽明、岡崎智広、若林杜佳、田兵学、北川智広、安達純也、高木蒸、レーボール選手権一部リーグ

3位 沢田友司
 池田裕介、岡崎淳一、土田精輝、津軽明、岡崎智広、若林杜佳、田兵学、北川智広、安達純也、高木蒸、レーボール選手権一部リーグ

新潟産業大学サッカーチーム 金泉 愛(常盤高等学校)
 第24回春季北信越大会男女バレーボール選手権一部リーグ

新潟産業大学サッカーチーム 森山茂樹、木村忠史、中受裕章、田口裕一、倉部延幸、阿部滋、菊地正敏、神田弘樹、赤沢英一、登坂慎一、長田茂樹、楼井孝之、渡辺幸夫、南場実、津金憲司、渡辺大介、中村百代、田中裕子、関川美加子、近藤紀子、新沢祐子、入沢朋子、渡辺美智子、渡辺恵子、飛田綾香、・全日本六人制バレー部一チーム ラブカップ女子選手権大会新潟県予選会 優勝

(ハンドボール)
 柏崎高等学校ハンドボールチーム 品田 峰雄
 (剣道)
 体戦 2位

新潟産業大学柔道チーム 長谷川 瞳(新潟産業大学)
 第24回春季北信越大会男女バレーボール選手権一部リーグ

新潟産業大学柔道チーム 高取 朋代(新潟産業大学)
 人戦 78kg以下級 優勝

新潟県学生柔道選手権大会個人戦 78kg以下級 優勝

新潟県柔道選手権大会団体戦 2位

柏崎空手道少年団チーム 今井圭一、新田丈樹、入沢規之、今井直樹、中村豪志、長谷川英世、大久保雄助、神田隆史

新潟産業大学男子空手道チーム 山際達也、内山鉄春、山賀大介、椎原稔、市川信元、朝平真吾、角田宗孝、小川淳、服部和彦、枝村和紀

新潟県柔道選手権大会団体戦 2位

(弓道)
 新潟県弓道選手権大会団体戦 2位

仁木 優貴(日本空手道西空館)
 柏崎支部
 第9回新潟県少年空手道選手権大会中学生女子型、組手 優勝

新潟県弓道選手権大会団体戦 2位

村山 寛(日本空手道西空館)
 柏崎支部
 第9回新潟県少年空手道選手権大会小学生男子型 優勝

新潟県弓道選手権大会団体戦 2位

茂田井まゆみ、駒野詔子、山田米子

新潟県弓道選手権大会団体戦 2位

茂田井まゆみ、駒野詔子、唐沢和子

新潟県弓道選手権大会団体戦 2位

泉 真友美(産業大学附属高等学校)
 第46回新潟県高等学校総合体育大会なぎなた競技大会個人優勝

新潟産業大学附属高等学校なぎなたチーム 元井久美子、富田景子、高橋愛子、泉真友美 団体 優勝

・ 第4回新潟県ジュニアなぎな た競技大会 演技競技中学生の 部団体 優勝	池田晴代・大沢友里組	・ 第18回北信越パワーリフティ ング選手権大会 90kg級優勝
・ 第4回新潟県ジュニアなぎな た競技大会 演技競技小学生中 学年の部団体 優勝	竹内こず枝・大矢美紀組	（ヨット）
・ 第4回新潟県ジュニアなぎな た競技大会 演技競技小学生低 学年の部団体 優勝	佐竹行彦（柏崎体育施設管理 公社）	牧岡 東
佐藤めぐみ・深井望・池田美由 紀	春季新潟県ソフトテニス選手 権大会 優勝	・ 国民体育大会ヨット競技新潟 予選会 優勝
・ 第4回新潟県ジュニアなぎな だ競技大会 試合競技 中学生 の部団体 2位	柏崎高等学校ソフトテニスチー ム	M 60一五〇〇 M 2位 5分35秒7
佐藤めぐみ・深井望・池田美由 紀	蓮池誠・津畑豊・押見繁・瀬 下篤志・水上博光・倉部知博、 山本穂高・豊嶋篤志	五〇〇〇 M 3位 21分24秒7
（パワーリフティング）	・ 全日本高等学校団体選抜ソフ トテニス大会新潟県予選会 優 勝	M 60走高跳 優勝 1米35、走 幅跳 2位 4米84
佐久間勝也（サクマT・H） ・ 第18回新潟県パワーリフティ ング選手権大会 60kg級優勝	・ 全日本高等学校団体選抜ソフ トテニス大会新潟県予選会 優 勝	近藤 康信
手権大会 60kg級 2位	（障害者スポーツ）	・ 北陸マスターズ陸上競技大会 M 60一五〇〇 M 3位 21分24秒7
山口 篤（F・S・C） ・ 第18回新潟県パワーリフティ ング選手権大会 67・5kg級優 勝	（障害者スポーツ）	・ 北陸マスターズ陸上競技大会 M 60走高跳 優勝 1米35、走 幅跳 2位 4米84
勝 手権大会 75kg級 3位	山崎タケル（さざなみ学園） ・ 第1回新潟県そよかぜスポー ツ交流会 フライングディスク デイスタンス 優勝 22M 20	幅跳 2位 4米84
大河 一由（F・S・C） ・ 第32回全日本競歩大会 40才	（◎獎励賞）	以上10km競歩 2位 46分36秒
武藤 宣義（東京電力） ・ 第5回新潟県スポーツフェス	松波ワンドバウンドバレーボール チーム	若山 武夫
六平寧・宮崎武男・柴野キユ ノ、河谷順子・六平一三・松 子・保坂淳子・名塚ナミ子、 町田トシイ・小越恭子・渡辺 郁・浅間昌子・小林澄子・庭 山保子・太田優喜子・山田啓 子・池田カツ子・滝沢ヒデ子、 小林ミツ子	・ 北陸マスターズ陸上競技大会 M 60走高跳 優勝 1米35、走 幅跳 2位 4米84	ルチーム
・ 新潟繁樹・細田宮吉・保坂鉄 一・高桑フミ・新沢イツ・阿 部美智子・伊藤房子	枇杷島ワンドバレー部	・ 第5回全国家庭婦人バーチーム 大会いそじ大会新潟県予選会 優勝
・ 第5回新潟県スポーツフェス ティバルワンバウンドバレーボ ルBクラス 優勝	枇杷島ワンバウンドバレーボー ルチーム	・ 梨本杯第9回新潟県家庭婦人 バーチームシニア大会 2位
・ 比角白竜ソフトボールチーム 小林一喜・常山優也・水科辰 徳・吉田真大・町田トシイ、 岸和子・武本正美・村田昭、 矢代直也・斎藤夏樹・中村勝 也・斎藤治子・斎藤正由・加 藤八重子	・ 第4回全国ソフトバレーボー ル・ファミリーフェスティバル 2位グループ 優勝	・ 第4回全国ソフトバレーボー ル・ファミリーフェスティバル 2位グループ 優勝
・ 第8回新潟県高齢者ワンバウ ンドバレーボール大会Aクラス 優勝	・ 第3回ソフトバレーボール北 信ブロックフェスティバルファ ミリーの部 優勝	・ 第3回ソフトバレーボール北 信ブロックフェスティバルファ ミリーの部 優勝
・ 北信越草球選手権大会サードィ ーの部 2位	北条ワンバウンドバレーボール チーム	・ 第8回新潟県高齢者ワンバウ ンドバレーボール大会Bクラス 優勝
・ 北信越パワーリフティング選 手権大会 60kg級 2位	佐藤信而・岸本亮太郎・小黒 貫一・和田昭枝・水落淑子、 村山栄一	比角ソフトバレーボールチーム 渡辺清勝・池田諭・原美智子、 岡下万里子・吉野雄二・伊藤 正喜・猪浦文代・町田トシイ
・ 第5回新潟県ソフトバレーボー ル大会トリムの部 2位	はまなす婦人バレーボールチー ム	・ 第5回新潟県ソフトバレーボー ル大会トリムの部 2位
・ 第5回新潟県ソフトバレーボー ル大会トリムの部 2位	松岡栄子・小綱優子・佐藤文 子・保坂淳子・名塚ナミ子、 中村ひとみ・土田早苗	田尻ソフトバレーボールAチー ム
・ 第5回新潟県ソフトバレーボー ル大会トリムの部 2位	関矢亜華音・寺瀬直子・高橋 里恵・藤林泰男・植木輝一、 中村ひとみ・土田早苗	関矢亜華音・寺瀬直子・高橋 里恵・藤林泰男・植木輝一、 中村ひとみ・土田早苗

ル大会ファミリーの部2位

田尻木一バスAチーム

松原由佳、岡嶋千穂、上野綾美、中村喜江、高橋沙弥香

・第3回新潟県小学生ミニソフトボール大会女子Bグループ

優勝

・第5回新潟県ソフトボール大会ミニの部 優勝

会ミニの部 優勝

田尻木一バスBチーム

土田美紗、岸佐和子、斎藤麻依、小林絵美、長瀬圭裕

・第5回新潟県ソフトボール大会ミニの部 2位

柏崎G・Cチーム

有坂聰史、加藤吉康、赤沢明子、品田敬子、近藤博、神林重孝、小沢フミ子

・第8回生命保険ふれあいゲートボール大会 優勝

柏崎シニアサッカーチーム

村田親雄、高橋敏郎、野村耕一、叶定志、池田広美、山田耕二、井村功、池田功、植木正文、田村秀一、渕岡久一、渡辺憲一、牧野和博、広田文雄、植木正一、矢代一司、洪井秀雄、馬場正、青木繁樹

・第5回新潟県スポーツフェスティバル壮年サッカー大会 優勝

全国青年大会に参加して

キャプテン 片桐直人

去る十一月十二日から十五日までの四日間、東京都体育館を中心に開催された第42回全国青年大会バスケットボール競技の部に新潟県代表として出場して

きました。大会参加は若手選手を中心でチームを編成したこともあり、殆どどの選手が全国大会未経験者で精神面での不安が最初からありました。しかし我々のバスケットボールが全国大会のレベルでどの位通用するのか、また若いチームであることにより爆発力も兼ね備えているという期待感もあり、ミーティングにより全員の意志統一を行い、正にチーム一丸となつて試合に臨む事ができたと思ります。

一回戦の対熊本戦では、やはり全員緊張しているせいか動きが固く始りリズムをつかみきれなままだったと思します。実力的には我々の方が少し上だつたと思いますが、今後は課題を残した試合でした。二回戦の対兵庫戦では序盤まだ少し固さが見られましたが持ち味であるディフェンスからの切り返しの速攻により自分達のペースに乗りましたが持ち味であるディフェンスから切り返しの速攻により自分達のペースに乗りました。準々決勝では茨木県と対戦したのですが、前日の試合をス

カウティングした、遠藤、五十嵐君の情報が大変役に立ち個々が自分の役割を充分にこなして接戦をものにするという最高のゲームができました。ベンチの盛り上がりも最高潮となり、次の準決勝の神奈川戦に向けチームが一つになった瞬間でした。

少し緊張ぎみが始まつた準決勝は前半終始我々のペースで展開し、8点リードで後半へ。疲れの見えはじめた中盤 相手に3ポイントを続けて決められて逆点され反撃したが4点差で終了。

負けはしましたが今年最後の試合で最高の試合ができたと思いま

ます。

今回の第3位という成績に満足せず、今後は更にレベルアップしてクラブカップ選手権、国体等を目指し、全盛期の柏崎クラブに一步でも近づけるよう全員で頑張ろうと誓い東京を後にしました。

西空館柏崎支部は、設立の目的も動機も異なることから、

運営資金の調達など、すべてこの保護者からなる大会実行委員会でやり遂げたのである。伊部春夫師範率いる空和会新潟本部と久保田正満氏を代表とする西空館柏崎支部は、設立の目的も動機も異なることから、十年もの長きにわたり、接触や交流もなしにそれぞれの流儀や仕事なりで活動を続けてきたのである。

空手を習いたい、体験したいと思う子供たちの数は年年ふえ続け、現在では百人以上にも達している。空手を通して武道の精神や礼儀を体得した子供にとっては、非行問題、校内暴力、いじめなどはまったく無縁のことである。社会的に見ても空手道は立派に青少年教育に貢献していると言つても過言ではない。

柏崎空手道連盟結成にあたつて

柏崎空手道連盟副会長 仁木賢

第8回新潟県少年空手道選手のない話であった。

過去のしがらみや流派の障害を乗り越え大同団結し、柏崎の空手道の普及に精進すべきであるという大儀が、二人の先生の合意となつた。折しも大矢守氏が空和会柏崎支部を半田地区に開かれたのもタイミングで出来事であった。そして平成五年十一月三十一日、空和会新潟県本部、西空館柏崎支部、空和会柏崎支部の空手道三団体が連盟を結成した。

不幸にして鼎の一つであった大矢師範が、十一月二十八日の第一回柏崎少年空手道記念大会を直前にして急逝されることは、本当に悔やまれてならない。

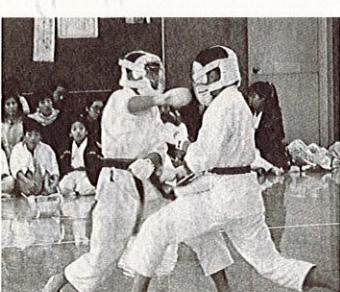
大矢師範のご冥福をお祈りすると共に、関係者一同、心を新たに柏崎空手道の発展に努力することを誓いたい。

大矢師範の冥福をお祈りす

ると共に、関係者一同、心を新たに柏崎空手道の発展に努力することを誓いたい。

空手を習いたい、体験したいと思う子供たちの数は年年ふえ続け、現在では百人以上にも達している。空手を通して武道の精神や礼儀を体得した子供にとっては、非行問題、校内暴力、いじめなどはまったく無縁のことである。社会的に見ても空手道は立派に青少年教育に貢献していると言つても過言ではない。

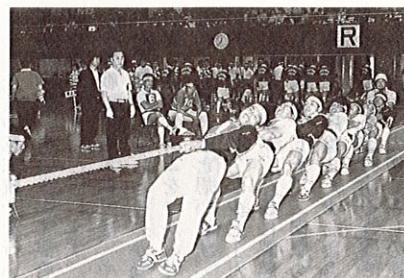
ここで保護者や関係者の中には非この機会を一つの契機としてとらえ、大同団結すべきであるという機運が高まつたのも無理



<写真は柏崎日報社提供>

柏崎綱引連盟誕生

柏崎体育団に新規加盟



〈第1回柏崎マリンカップ綱引大会
男子優勝チーム・加茂みのり会〉

柏崎の綱引が始まったのは六年前、農協の綱引大会からです。当時は引き方もわからず練習もしないまま体格の良いメンバーを集め、各地区より代表で県大会に出場しましたが、柏崎からのチームはイチコロ敗けでした。数年前から県内大会にエントリーするチームが増え、チーム同志のつながりも生まれて「なんとか強くなりたい」という思いと、ライバル意識が強くなりました。

しかし、柏崎を中心とした地域のレベルを上げねば、県内で通用するチームは生まれない。更に良い試合、強いチームを目の当たりに見なければ新しいチームも生まれない。大きな大会を柏崎で持とう。ということから、石橋敏正氏を会長とする柏崎綱引連盟が誕生しました。

理事会で県内屈指の大会を目指し、大会内容を練り上げ、同時に実行委員会では運営の打合せと合わせて、「お客様を迎える、この大会で勉強するんだ」と繰り返しお願いをしました。

第一回柏崎マリンカップ綱引選手権大会は、数々のアイディアをもり込んで七月四日に西川

を進めてゆくつもりです。そして、柏崎を中心とした地域の綱引レベルアップをはかるため、役員を加え、広域で一丸となり「もっと強くなる綱引」を目指す。

皆様のご声援をお願いします。

柏崎綱引連盟
伊部 繁一 記



〈柏崎女子・チェックメイト〉

振興部の努力の結晶であり、ズム体操が、平成五年十月十七日市民大運動会で発表されました。わずか10分程度の演技時間でしたが、参加者にはそれぞれの思ひがあつたようである。初めて大きな競技場と大観衆の前で集団演技をすることの出来た喜びを興奮して語る中高年の女性。

手足ばらばらで音楽にもうまく乗れなかつたが、気分よく楽しむのが嬉しい氣力と戦う力は地元チームに計り知れない刺激を与え、通年練習を行い「強くならない」のかけ声が上がつて来おります。

スタッフの熱い心と、参加チームのすばらしい氣力と戦う力は、今年度は、地域での女性スポーツの活性化に加えて、競技力向上にも力を入れ、振興部員一同、力を合わせて、さらなる飛躍の年にしていと願っている。

ところで、この体操の普及伝達にあたつては、地区体協、コミュニケーションなど、多くの機関や組織の方々にご尽力を頂き感謝の念でいっぱいである。また地区別指導者として活躍頂いた方々の積極的な取組みとご協力は、振興部にとって強い味方であった。ここにお名前を記載し、お礼の気持ちを表わすと共に、今後ともご協力下さるようお願い申し



〈写真は柏崎日報社提供〉

市民大運動会にリズム体操発表

女性体育スポーツ振興部

たい。

〈地区別リズム体操実技指導者〉

中央部	中村照子	山崎ムツ子
東部	丸田恵美子	伊部淳子
西部	大塩すみ子	近藤令子
南部	植木和子	志村紀保子
北部	宮島暢英	石川和美
中部	中野真紀子	小網優子
近藤ミヨ		田村陽子

(敬称略)

今年度は、地域での女性スポーツの活性化に加えて、競技力向上にも力を入れ、振興部員一同、力を合わせて、さらなる飛躍の年にしていと願っている。

部長 藤田克子 記

県立柏崎アクリアパークに

アイスリンク
オープン

東女体大フィギュアスケート部が出演



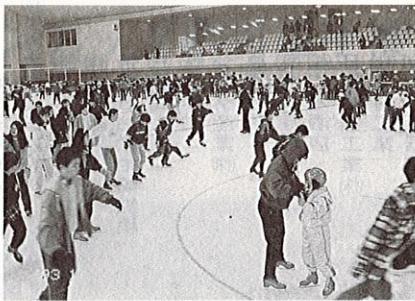
冬の体力づくりには最適。しかも家族で楽しめるスポーツとしてのアイススケートが身近かに楽しめることがになった。

昨年七月にブルーを主体にオーブンしたアクアパークに、十二月には50メートルが変身して今度はスケートリンクがオープンした。

十二月四日(土)には午後二時から県保健体育課長沼課長を迎えて西川市長等のチーフカット。五日(日)まで四、八〇〇人が無料初滑りを楽しんだ。

五日午後には東京女子体育大学と同短期大学のフィギュアスケート

部(大森美美部長、部員五十五人)による躍動的でスピード感と迫力あふれるブリシジョンスケーティングやソロの演技が披露され、当方初めての集団演技に市民は息をのんで見とれていた。一月からはスケート教室も開かれるし、ホッケーチームの発足も考えられている。



「委員会報告」

組織活動の活性化に取り組む

近年、本団の会議や事業への参加のあり方や競技成績の不振など、その活動の停滞が指摘されている。そこで本団は、執行機能の強化、事務局体制の検討など、組織活動の活性化を重点施策に掲げ、取り組んできた。

去る十二月二十日の委員会では、優秀競技者等の選考に続き、理事の選出や指導者の確保について協議がなされた。

◎理事は「各加盟団体より十五名を選出、学識経験者を含め、二十名以内とする」

(規約13条、内規1・2の改訂――現行は四十六名以内)

◎理事の選出は「類似団体グループからの互選とする」

(現行は加盟団体から各一名)

・グループ及び選出人数は、競

技G(7)、武道G(4)、野外活動G

(2)、学校体育G(1)、地域体育G

(1)、学識G(5)とする。

※人員の縮小により責任体制の強化や本来の自主、自治活動への変身が期待される。

◎「スポーツリーダーバンク事業」による指導者の確保

※有資格者、専門的学識者等の登録により、身近かな指導者の確保と指導者相互の研修交流が図られ、普及振興が促進される。

謹賀新年

・監事	・名誉団長
・団長	近藤 篤郎
・副団長	月橋 会
・監事	石橋 敏正
・副団長	磯 杉一
・監事	高橋 保
・副団長	小橋 ミツ子
・監事	渡辺 郁
・副団長	五十嵐 又七
・監事	尾崎 靖
・副団長	青木 正勝
・監事	柳 喜八郎 (学識)
・副団長	牧口 清八郎 (学識)
・監事	小林 久幸 (柔道)
・副団長	柴野陽一郎 (テニス)
・監事	布施 俊雄 (学識)
・副団長	近藤 康信 (地区体協)
・監事	植木 清 (バレーボール)
・副団長	中沢 五郎 (陸上競技)
・監事	佐藤 正一 (サッカー)
・副団長	柳 喜八郎 (学識)
・監事	植木 清 (バレーボール)
・副団長	小熊 忠良 (学識)
・監事	飛鳥井 黙 (獣友会)
・副団長	佐藤 幸治 (中体連)
・監事	高橋 春一 (空手道)
・副団長	角山 二郎 (相撲)
・監事	松田 博 (少林寺拳法)
・副団長	野崎 信治 (剣道)
・監事	牧岡 宏幸 (弓道)
・副団長	若月 嘉雄 (ゲートボール)
・監事	有坂 瑞夫 (射撃)
・副団長	三宮 広克



穂刈五十鈴(〃)
杵淵広市(野球)
大谷昂(軟式庭球)
丸山実(水泳)
阿部茂晴(バトミントン)
北原京子(アーチエリー)
有坂和二(卓球)
曾田恒(水泳)
阿部幸一(スキー)
奏篤夫(ラグビー)
仲条嘉雄(ゲートボール)
大倉柾(山岳)
金子幸一(スキー)
野崎信治(剣道)
牧岡宏幸(弓道)
若月嘉雄(ゲートボール)
有坂瑞夫(射撃)
三宮広克
(パワーリフティング)
高橋春一(空手道)
角山二郎(相撲)
松田博(少林寺拳法)
野崎信治(剣道)
廣川和久(合気道)
高橋正樹(ヨット)
渡辺正道(外洋帆走)
田中博(少林寺拳法)
葉賀辰男(サーフボーディング)
矢口政郎(坂田体育)
小林克之(小体連)
横田誠一(綱引)

